

EMC 新製品

楕円鏡カプラを用いた新 OTA 測定システム



アンリツ株式会社は、OTA (Over The Air) 測定を楕円鏡カプラで行うことで、全放射電力 TRP (Total Radiated Power) や全受信感度 TRS (Total Radiated Sensitivity) などの測定が高速・高感度かつリアルタイムに実現できる新 OTA 測定システムをマイクロウェーブ展 2010 で参考出展した。これは、立体的楕円を導電体で作成し、その2つの中心位置に送信機(携帯電話等)と受信機(アンテナ)を置いて、多重反射条件を間隔の調整で、送信側反射係数を0、その結果結合度 $C=1$ の状態を作り出して測定する。

詳しくはアンリツ社のウェブへ。(2010/12/08)



詳しくは日本の販売代理店(株)ネットウエルのウェブへ。(2010/12/06)

LTE MIMO OTA スループット測定用チャンバー

スペイン EMITE 社は、2010年10月に西安(中国)で行われた 3GPP(Third Generation Partnership Project) RAN4 標準化会議において AT4wireless 社と提携し LTE 携帯端末 MIMO 伝送の OTA スループット性能評価を迅速かつ正確に行えるシステムを発表した。これは、3GPP RAN4 標準化活動の LTE MIMO OTA(Over the Air) 端末評価測定ラウンドロビンテストに使用されたマルチ・キャビティ・モード・スター・リバブレーション・チャンバー (Multi Cavity Mode Stirred Reverberation Chamber) である。SIMO から 8 x 8 MIMO まで対応、LTE, WiMAX, HSPA+, IEEE802.11 n 等の機器開発で MIMO OTA 測定に役立つ。